関町南四丁目・関町北二丁目（関町南北町会所管）　令和3年6月1日　制作・発行：関町南北町会

「町会・防災会だより」第9号

関町南北町会より、関町南４丁目、関町北２丁目の全世帯の皆さまに、「町会・防災会だより第9号」をお届けします。昨年は、新型コロナウィルスの蔓延により、ほとんどの活動が中止となりましたが、本年は、少しずつ平常の活動を取り戻してゆきたいと思っています。皆様の積極的なご参加をお願い致します。なお、本町会の防災活動は、南北町会の実施するもの、町会内の３つの防災会が実施するもの、関町小学校避難拠点運営連絡会が実施するもの、の３つの形があります。それぞれについて、昨年度の報告と今年度の計画をお知らせします。

■昨年度（令和２年度）の防災活動報告

１．関町南北町会の防災活動

関町南北町会の防災活動としては、傘下の３つの防災会への活動寄付金支援、及び、高額備品の供与を行っています。昨年度はそれに加え、16ヶ所への配備が完了したスタンドパイプの所在を一般の方に周知して頂くため、「スタンドパイプ格納庫」のステッカーを作成し、格納場所に貼り付けました。

直接的な活動としては、3年前に立ち上げた、関町地域における防災関係機関の連携組織である「関町地区防災ネットワーク」の幹事役として、共同事業を実施しています。

毎年10月に関町小学校を会場として行う「防災体験学習会」はその一つで、実際に地震が起きた時に役立つ様々な工夫や技術を体験し習熟して頂く催しです。毎年200人以上の方が参加くださっているのですが、残念ながら、昨年度は実施できませんでした。

同ネットワークのメンバーは、関町南北町会と同町内の3防災会と都営南4丁目防災会、関町北3丁目町会と同防災会、及び、関町小学校避難拠点連絡会と慈雲堂病院、関保健相談所，関町特別養護老人ホーム、関町ボランティア・地域福祉推進コーナー、それに練馬区と石神井消防署の協賛を得て、合計14団体で構成されていて、年に数回の会合を持ち、情報交換をしています。

２．各防災会の活動実績

次に、町会傘下の3防災会の活動を報告します。

① 関町北二丁目防災会

－新型コロナウィルス禍のため、4月の定期総会が実施できず、書面審議で代行しました。

－また、年6回行っていた連絡会も3回に減らし、各班のスタンドパイプ訓練、夏季の夜間訓練、秋の防災施設視察、新春の新年懇親会なども全て中止としました。

－ただし、年1度の発災対応型の総合防災訓練は、感染リスクも少ないことから予定通り11月29日に実施しました。今年は、避難行動要支援者だけでなく、一般の方の安否確認も実施したため、参加者は425人となりました。

－地区防災班の救援活動拠点の看板を作成しました。

② わかば公園防災会

－新型コロナウィルスの感染拡大で定期総会が実施できなかったため、本部役員地区防災班の代表による書面表決としました。

－予定していたスタンドパイプ消火訓練などの活動が中止となり、定例会の会場も使えず、1年間、ほぼ休止状態となりました。

－10月15日に、関町特別養護老人ホーム職員の方々と、段ボール組み立て簡易トイレの製作を行いました。

－12月3日に、2020練馬区つながるフェスタの動画撮影に協力し、関町地域集会場で段ボール組み立て簡易トイレの製作、そして、場所を移して、慈雲堂病院にて応急手当ての動画撮影を行いました。

③ 北裏防災会

－新型コロナ蔓延の渦中ではあり、LINEでの開催も考えましたが、密を避けて定例会を5回開催しました。7月の会議では役員選任を行いました。

－スタンドパイプ訓練等の活動については地域の迷惑を考え、全て中止としました。

－12月26日（土）夕方から関町南4丁目の夜警を行いました。

－令和3年3月20日（土）に防災倉庫の資機材のチェックを行いました。

3．関町小学校避難拠点運営連絡会の活動
―コロナ禍での在宅避難と分散避難―

地震で自宅が被災し住めなくなったら、避難所である関町小学校に避難しますが、昨年来の新型コロナウィルス感染防止のために、「密」を回避し、避難者どうしの間隔を空けるとなると、収容できる人数が大幅に少なくなってしまうことが考えられます。

関町小学校は、通常は避難者の収容人数を、廊下や教室など全てを使って、700人と想定しています。そこで、避難拠点運営連絡会で、新型コロナ対策をした場合の収容力を検討した結果、316人が限度と算出されました。この結果を練馬区の防災懇談会に諮ったところ、区においても、現在、コロナ禍を踏まえた地域防災計画全体の見直しを進めている段階で、まとまるのは未だ先となり、それまでは700人という数字を変更する予定はないとのことでした。

仮に新しい計画で校舎内の収容力を少なくしたとしても、もし実際に、700人またはそれ以上の避難者が集まったらどうするかが問題となります。校庭にテントを張るような案も考えられますが居住環境としては最悪です。

今、東京都では、避難所に行く人を減らし、できるだけ在宅避難できるよう耐震化を支援すると同時に、避難所以外の場所への避難、いわゆる「分散避難」を推奨しています。具体的には、親族宅・ホテル等の宿泊施設の利用・車中泊などで、そのための支援策を検討中ですが、いずれにせよ都民一人ひとりの努力が期待されています。

■2021年（令和３年）度の活動計画

1．関町南北町会の活動

例年同様、3防災会への活動支援金の寄付、備品供与を行います。

5月29日（土）に本年度第1回の「防災ネットワーク」の連絡会を開催し、令和3年10月17日（日）10時～12時に「防災体験学習会」（於関町小学校）を行うことを検討しています。本年度は、新たな団体の参加が見込まれています。

2．各防災会の活動予定

年間活動予定については、次頁の表1に一覧表でまとめています。ここでは、各防災会の、主な行事だけとりあげて紹介します。

① 関町北二丁目防災会

－4月の定期総会は、今年も書面審議としました。役員や顧問だけでなく、発災時協力員の方々を含めた88名の方に書類を送り、64名の方から回答を頂きました。議案はすべて可決されました。

－新型コロナの終息の見通しが立たない状態なので、中止の可能性もありますが、一応、各地区1回のスタンドパイプ訓練、そなエリアの見学、勉強会など、例年通りに計画しています。

－11月28日（日）に、第4回目の発災対応型総合訓練を行います。内容は、地区災対本部設営、火災覚知・通報・消火、安否確認、および、被害報告です。

② わかば公園防災会

－本年度の会長に中村光房氏が指名されました。

－新型コロナの渦中ではありますが、わかば公園防災会の周知を図るため、わかば児童公園で、隔月に定例会と訓練を行います。

－訓練内容としては、本部立ち上げ訓練、消火器による初期消火訓練、夜間訓練、避難行動要支援者安否確認訓練、無線通信訓練などを計画しています。

－ひとりひとりが、スタンドパイプ格納庫や街頭消火器の場所を確認したり、避難場所にはどの道が安全にアクセスできるかなどを歩いて探索したりする「ひとり防災訓練」に取り組みます。

③ 北裏防災会

－定例会を6回開催予定です。

－スタンドパイプによるまちかど消火訓練を、春と秋に2回実施予定です（日程表参照）。

－9月25日（土）に「そなエリア」見学会を計画しています。

－12月末には夕方より夜警を実施して火の用心に努める予定です。

－令和4年3月26日に、きたうら公園にて災害を想定した防災訓練を実施する予定です。

3．関町小学校避難拠点運営連絡会の活動

感染症が高まっている中で災害が起きた場合、避難所運営は今まで通りにはいきません。そこで避難拠点運営連絡会事務局では、学校と協議しながら感染症対策の基本的なルールを定めた「関町小学校避難所運営マニュアル」を新たに作成し、避難拠点要員に徹底していくことにしています。

具体的には、避難所総合受付で検温を行い、健康者と咳・熱症状者に分け、動線が交わることなくそれぞれの専用スペースに案内します。体育館ではパーテーションで仕切るなどして、避難者（世帯）間の間隔を十分に確保します。体育館が定員になり次第、教室も使います。各教室には、机、椅子、学校備品などがあるので、片側に寄せたうえで使用することになります。また、手指消毒・手洗い・マスク着用を徹底します。

校庭へ車での避難は禁止としていますが、避難の対策として「テント村」の設営を検討中です。

表１　関町南北町会・防災会の主な活動一覧（SP 訓練：スタンドパイプ訓練）

月	行　事				
	関町南北町会	関町北二丁目防災会	わかば公園防災会	北裏防災会	その他の活動
4月			3日　定期総会		
5月	こども縁日（中止） 22日 定期総会	15日 書面総会		SPまちかど訓練	29日 関町防災ﾈｯﾄﾜｰｸ会合
6月	15日 防災だより 第９号配布	第１回SP訓練	12日 消火訓練	ダイヤパレス武蔵関 合同訓練	6日 東京土建住宅デー
7月	3日 じゃがいも掘り大会	10日 防災倉庫整理 トランシーバー訓練			夏まつり（中止）
8月			28日 夜間訓練		
9月	町内お宝発見ウォーキング	第２回SP訓練 下旬 そなエリア見学		25日 そなエリア見学	12日 練馬区避難拠点 開設訓練 27日・28日 天祖神社秋祭り
10月	17日 防災体験学習会	17日 防災体験学習会 第３回SP訓練	17日 防災体験学習会	17日 防災体験学習会	特養秋祭り、 慈雲堂健康フェスタ ちびっこ相撲大会 23日関地区祭（中止）
11月	五町会交流輪投げ大会 カラオケ大会（同）	28日 発災対応型訓練 第４回SP訓練		27日 SPまちかど訓練	11日 慈雲堂防災訓練 関小応援団祭り 29日練馬区防災フェスタ
12月		第５回SP訓練 第１地区夜警	4日 安否確認訓練 トランシーバー訓練	年末　夜警	9･10日 本立寺ボロ市 JAZZコンサート
1月		第１地区夜警			
2月		第１地区夜警	19日 本部立上げ訓練 防災倉庫点検		12日・13日 サークル発表会
3月				26日 きたうら公園 防災訓練	6日 練馬区防災講演会
備考	毎月第４木曜日 10時役員会 この他防犯パトロール	定例連絡会は 奇数月	定例会は偶数月	定例会は偶数月 但し、8月は7月に 開催	町会としてこれらの 活動に協力します

３防災会合同のホームページには、各防災会の活動報告やこれからの活動予定に関する記事の他、練馬区の防災イベントのお知らせなどを載せていきます。また、防災コラムのような読み物や、知っておくべき知識など、役立つ情報もあります。ご参照ください。

http://sekimachibousai.jimdo.com/

関町南北町会「町会だより」

昨年の活動報告

日頃より町会員の皆さまには町会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウィルス感染症の拡大で生活様式が大きく変わり、町会行事がことごとく中止に追い込まれてしまいました。周辺５町会の協働事業も全て開催することができませんでした。ただ一件、本町会単独事業の“じゃがいも掘り”についてだけは、番地別に時間帯を定めるなど感染症対策を講じ、参加者のご協力を得ながら実施することができました。

また昨年は、関町南北町会が1960年に設立されて満60周年を迎えたことから、記念として全世帯に防災グッズであるLEDライトを配布させていただきました。

昨年５月開催の町会定期総会は初めての書面表決による開催となり、それを掲示板に掲示したことで多くの意見が寄せられました。それらの意見を参考に、今後の活動を進めてゆきたいと思います。　(町会長　野口渉)

定期総会報告

令和３年度も定期総会は書面表決となりました。２名の役員の方が辞められ、新たに２名の方が就任されました。任期は、残任期の１年となります。また、表１に挙げた事業を承認するとともに、従来通りの防災会支援、及び、以下の３点の今年度活動方針を了承しました。

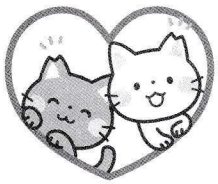
関町南北町会ホームページ
http://www2.choukai.com/sekimatinanboku

町会アドレス　sekimachinanboku@choukai.com

今年度の活動方針

① 地域猫保存活動の支援

関区民センター周辺で飼い主のいない猫が増え長年住民が困惑していたため、２年前より練馬区保健所に相談してきた結果、町会員が中心となって「関町猫の会」が立ち上がり令和３年本年１月４日に練馬区地域猫ボランティアに認証されました。１月末には捕獲を実施し去勢避妊手術を終え翌朝に元に戻しています。町会としては、この活動を支援するため、今年度より年間１万円の補助をすることにしました。



② コミュニティ組織の活動支援

大災害が起こるたびに言われるように、地域の住民同士の絆やつながりの強さは地域の財産です。そこで町会としては、新たな出会いを広げる場となる、いろいろなコミュニティ組織（グループ）結成や活動を支援するため、運営費や必要な備品費の一部等に対しての補助をします。

新しい組織であっても、すでにある組織であっても、通常運営費の他、会場借上げ費や資材等イベントの実施に必要な資金的援助を行っていきます。コロナ禍のなか「密」となる事業の開催は難しいかもしれませんが、**“いまできる・いましたい事業”**を募集します。応募方法は町会ホームページまたは掲示板でお知らせします。

③ 見守り活動の推進

高齢化する住民のための「オレンジカフェ」や「おたがいさまの会」などの、コミュニティ組織との連携を進めてゆきます。

また、少子化や遊び場の減少によって、学校以外での子ども同士の交流の機会が減少して、子育て上の大きな問題となっています。そこで、町会では、こども縁日を主宰する他、子ども応援団祭りやちびっこ相撲など、子どもを対象とした地域の活動に協力し連携を進めていきます。

お知らせ

① 集団回収にご協力ください

町会では古紙・古布の集団回収を行い、その報奨金は防災など様々な地域活動に役立っています。ご自宅の前に出していただければ業者が回収していますので是非ご協力ください。

回収は毎月第４金曜日です

② 殺鼠剤の配布

ネズミの被害でお困りの方に無料で差し上げていますので、町会長の野口までご連絡下さい（080-1079-9154）。

③ 見守り活動の推進

町会の役員、及び、集金をお願いしている方が長年固定したままで、高齢化も進み運営が困難になっています。そこで、町会活動に多くの世代が参加できるように、来年の改選に向けて、本年12月頃に町会役員、集金担当係を募集します。任期は２年間です。町会の定例会は、今年度は毎月第４木曜日の午前としましたが、来年度は新役員で相談して決めることになります。